



まち歩きで塩竈の魅力再発見！

2月27日から3月3日に開催された「塩竈deひなめぐり」。メイン会場の旧亀井邸に、つるし飾りやおひなさまなどのちりめん細工3,000点が展示されたほか、市内各所で「お姫様変身体験会」やライブなどが行われました。

2月28日に開催された「しおがまタイムトラベル写真展」では、塩竈の懐かしい街並みや、建物、イベントなどの歴史を伝える古写真や古絵図、古絵はがきなど約150点が展示されました。(2月27、28日 旧亀井邸ほか)

東日本大震災から5年…

東日本大震災塩竈市追悼式に遺族や関係者ら約700人が参列しました。塩竈市東日本大震災モニュメント前に設けられた献花所では、献花を終えると復興の鐘を鳴らし、犠牲となった方々を悼みました。

また、Dragon AshのATSUSHIさんらによるライブ「3.11POWER OF LIFE」も行われ、市内は鎮魂の祈りに包まれました。

(3月11日 塩釜ガス体育館ほか)



パチリ！ タウンアイズ



※紙面に登場した方に写真を差し上げます。
市政情報係 ☎355-5728 までご連絡ください。

プロの技を直伝！

ピアニストで「しおがま文化大使」の菅野潤さんによる「公開ピアノクリニック2016」が開催され、小学校4年生から中学校3年生までの受講生4人が菅野さんから直接レッスンを受けました。菅野さんの熱心な指導に、受講生の末永優那さん(玉小4年)は「緊張はしたけれど分かりやすかったです。これからも一生懸命練習します」と話してくれました。

(3月19日 遊ホール)



塩竈は着物が似合うまち

「着物で女子会in塩竈」が開催され、大阪や名古屋など県外からも参加者が訪れました。

ふだん着物の伝道師・さくちいさんの講演会のほか、伊達武将隊の門前町ご案内ツアーやファッションショーが行われ、市内はまるでタイムスリップしたかのように素敵な雰囲気でした。(3月12日 塩竈市杉村惇美術館ほか)



塩竈フォトフェスティバル2016

今年で5回目を迎えた塩竈フォトフェスティバルは、しおがま文化大使で写真家の平間至さんが実行委員長を務めます。今年は「家族」をメインテーマに掲げ、家族写真のコレクターで、アムステルダム屈指のクリエイターであるエリック・ケッセルスさんのギャラリートークやトークイベントなどが行われました。(3月5～21日 市内各所)



塩竈の魅力を発信！「みなと塩竈フェア」

西日本へ、市内特産品の販路を拡大し、地域資源の魅力を発信するため、市内の事業者23社が参加しました。また、塩竈甚句やよしこの塩竈を披露し、歴史や文化についても紹介しました。

4月8日から3日間、名古屋市熱田区でもフェアを開催します。(3月19日～21日 名古屋市港区)